



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 クリヤマホールディングス株式会社

コード番号 3355 URL <http://www.kuriyama-holdings.com>

代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 服部 兵衛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 芦田 敏之

TEL 06-6305-5721

四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	10,243	13.8	742	18.5	862	22.7	586	27.4
25年12月期第1四半期	8,998	2.0	626	△10.4	702	△5.1	460	△4.5

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 101百万円 (△92.4%) 25年12月期第1四半期 1,328百万円 (15.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	54.59	—
25年12月期第1四半期	42.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	30,430	15,338	50.3	1,424.18
25年12月期	29,015	15,462	53.1	1,435.77

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 15,297百万円 25年12月期 15,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	21.00	21.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	0.00	—	21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	7.0	1,100	1.5	1,200	△7.5	780	△9.7	72.62
通期	37,500	4.4	2,200	8.8	2,350	△1.5	1,500	△4.0	139.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期1Q	11,150,100 株	25年12月期	11,150,100 株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	409,097 株	25年12月期	409,058 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期1Q	10,741,021 株	25年12月期1Q	10,741,092 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想と異なる場合があります。なお、上記の業績予想に関する事項については、添付資料の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国が寒波に伴う悪天候により経済活動を鈍化させたものの、個人消費の堅調な増加を背景に景気は緩やかに推移しました。欧州においては景況感が改善しており、英国やドイツ中心に景気は緩やかに回復を続けました。また、中国においては個人消費と輸出の伸び悩み等により、景気は軟調な動きが見られました。このような中、日本経済においては、個人消費増加や企業業績改善等が見受けられ、景気は穏やかな回復を持続しました。

このような経済環境下、当社グループの連結売上高は102億43百万円（前年同期比13.8%増）、営業利益は7億42百万円（前年同期比18.5%増）、経常利益は8億62百万円（前年同期比22.7%増）、四半期純利益は5億86百万円（前年同期比27.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[北米事業]

米国での寒波の影響が懸念されたものの、ホース（産業用、農業用、鉱山用、飲料用等、多種多様なホースを取扱）の販売が増加し、売上高は50億11百万円（前年同期比19.0%増）となり、営業利益は4億47百万円（前年同期比13.5%増）となりました。

[産業資材事業]

アジアでの建機市場改善により量産機械用部材の販売が増加したことから、売上高は20億22百万円（前年同期比13.2%増）となり、営業利益は2億11百万円（前年同期比15.6%増）となりました。

[建設資材事業]

道路橋梁及び港湾土木用資材の販売が増加し、売上高は22億47百万円（前年同期比10.6%増）となったものの、「エーストン」（主に鉄道施設向け）や「スーパーマテリアルズ」（商業施設向け）等のオリジナル商品の調達価格が上昇し、利益面を押し下げた結果、営業利益は1億46百万円（前年同期比7.8%減）となりました。

[スポーツ施設資材事業]

「タラフレックス」（弾性スポーツ床材：国際バレーボール/ハンドボール/テニス/卓球連盟認証品）及び「スーパーX」（全天候型舗装材：国際陸上競技連盟認証品）の販売が増加したものの、「モンドターフ」（人工芝：国際サッカー連盟認証品）の販売が減少しました。これらの結果、売上高が4億83百万円（前年同期比25.9%減）となり、営業利益は69百万円（前年同期比19.4%減）となりました。

[その他]

中国の販売子会社の建機顧客の生産改善により量産機械用部材の販売が改善しました。又、国内ビジネスホテル事業は好調な個人消費を背景に販売が堅調に推移した結果、売上高は4億78百万円（前年同期比51.5%増）となり、営業利益は37百万円（前年同期 営業損失12百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4.9%増加し、304億30百万円となりました。これは、主に現金及び預金が10億36百万円、受取手形及び売掛金が6億99百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比べて11.4%増加し、150億91百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が7億74百万円、長期借入金が4億54百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.8%減少し、153億38百万円となりました。これは主に利益剰余金が3億60百万円増加したものの、為替換算調整勘定が4億20百万円減少したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末より6億49百万円増加し、45億54百万円となりました。主な理由は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は8億69百万円（前年同期は7億50百万円の収入）となりました。これは主に仕入債務の増加額8億79百万円等が要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は5億3百万円（前年同期は1億31百万円の支出）となりました。これは主に定期預金の預入れによる支出4億83百万円等が要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財政活動の結果、得られた資金は4億10百万円（前年同期は1億7百万円の収入）となりました。これは主に長期借入による収入10億円等が要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月14日に発表しました「平成25年度12月期 決算短信」の平成26年度業績予想に修正はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,434,670	5,471,192
受取手形及び売掛金	5,837,883	6,537,435
商品及び製品	6,098,940	5,980,647
仕掛品	208,496	205,859
原材料及び貯蔵品	599,475	637,007
その他	650,807	634,906
貸倒引当金	△20,993	△21,558
流動資産合計	17,809,279	19,445,490
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,058,327	2,950,213
その他(純額)	3,091,775	3,015,646
有形固定資産合計	6,150,103	5,965,860
無形固定資産		
のれん	60,013	57,314
その他	488,997	520,057
無形固定資産合計	549,011	577,372
投資その他の資産	4,507,485	4,441,414
固定資産合計	11,206,600	10,984,646
資産合計	29,015,880	30,430,137
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,301,006	6,075,056
短期借入金	1,228,886	1,228,697
1年内返済予定の長期借入金	1,344,882	1,509,506
未払法人税等	230,095	253,776
賞与引当金	597	95,003
その他	852,223	923,204
流動負債合計	8,957,692	10,085,243
固定負債		
長期借入金	2,710,794	3,165,338
退職給付引当金	485,143	497,866
役員退職慰労引当金	287,439	286,964
資産除去債務	93,361	93,784
その他	1,018,581	962,792
固定負債合計	4,595,319	5,006,747
負債合計	13,553,012	15,091,990

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	783,716	783,716
資本剰余金	839,940	839,940
利益剰余金	12,511,108	12,871,924
自己株式	△124,343	△124,383
株主資本合計	14,010,421	14,371,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	443,540	378,957
為替換算調整勘定	967,728	546,987
その他の包括利益累計額合計	1,411,268	925,944
少数株主持分	41,178	41,003
純資産合計	15,462,868	15,338,146
負債純資産合計	29,015,880	30,430,137

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	8,998,742	10,243,838
売上原価	6,594,474	7,529,753
売上総利益	2,404,267	2,714,084
販売費及び一般管理費	1,778,229	1,971,932
営業利益	626,037	742,152
営業外収益		
受取利息	6,622	3,181
受取配当金	240	163
為替差益	39,177	6,785
持分法による投資利益	46,047	116,681
その他	12,020	16,982
営業外収益合計	104,108	143,795
営業外費用		
支払利息	19,331	14,884
その他	7,848	8,566
営業外費用合計	27,179	23,450
経常利益	702,966	862,497
特別損失		
固定資産処分損	315	222
投資有価証券評価損	4,646	—
ゴルフ会員権評価損	1,200	—
特別損失合計	6,162	222
税金等調整前四半期純利益	696,804	862,274
法人税等	236,208	275,421
少数株主損益調整前四半期純利益	460,595	586,853
少数株主利益	438	475
四半期純利益	460,157	586,378

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	460,595	586,853
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	130,283	△59,627
繰延ヘッジ損益	△1,494	—
為替換算調整勘定	709,326	△403,822
持分法適用会社に対する持分相当額	29,506	△21,875
その他の包括利益合計	867,621	△485,324
四半期包括利益	1,328,217	101,529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,327,779	101,054
少数株主に係る四半期包括利益	438	475

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	696,804	862,274
減価償却費	117,055	118,747
のれん償却額	1,163	1,288
持分法による投資損益(△は益)	△46,047	△116,681
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,189	12,723
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,455	△1,456
受取利息及び受取配当金	△6,862	△3,345
支払利息	19,331	14,884
為替差損益(△は益)	△17,043	23,638
売上債権の増減額(△は増加)	△392,632	△749,930
たな卸資産の増減額(△は増加)	242,489	△65,945
仕入債務の増減額(△は減少)	262,232	879,473
その他	△9,934	85,488
小計	864,289	1,061,159
利息及び配当金の受取額	63,962	70,253
利息の支払額	△16,278	△8,788
法人税等の支払額	△161,032	△252,817
営業活動によるキャッシュ・フロー	750,940	869,807
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	△483,452
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
短期貸付金の増減額(△は増加)	—	△40,000
有形固定資産の取得による支出	△124,592	△41,642
無形固定資産の取得による支出	△2,399	△35,998
投資有価証券の取得による支出	△1,301	△1,034
その他	△2,793	△1,220
投資活動によるキャッシュ・フロー	△131,086	△503,349
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△308,961	4,300
長期借入れによる収入	1,000,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△413,302	△377,304
配当金の支払額	△165,932	△210,217
自己株式の取得による支出	—	△40
少数株主への配当金の支払額	△146	△650
その他	△3,867	△5,933
財務活動によるキャッシュ・フロー	107,789	410,156
現金及び現金同等物に係る換算差額	154,944	△127,034
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	882,587	649,580
現金及び現金同等物の期首残高	3,818,744	3,904,670
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,701,331	4,554,251

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	北米 事業	産業 資材事業	建設 資材事業	スポーツ 施設資材 事業	合計				
売上高									
外部顧客への 売上高	4,210,632	1,787,544	2,032,176	652,350	8,682,704	316,037	8,998,742	—	8,998,742
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,888	119,252	—	—	122,141	16,380	138,521	△138,521	—
計	4,213,520	1,906,797	2,032,176	652,350	8,804,845	332,418	9,137,263	△138,521	8,998,742
セグメント 利益または損 失(△)	394,388	182,585	159,393	86,587	822,954	△12,077	810,876	△184,838	626,037

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものはホテル事業及び中国事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△184,838千円には、セグメント間取引消去△1,603千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△183,234千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	北米 事業	産業 資材事業	建設 資材事業	スポーツ 施設資材 事業	合計				
売上高									
外部顧客への 売上高	5,011,235	2,022,644	2,247,862	483,359	9,765,101	478,737	10,243,838	—	10,243,838
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,582	211,158	—	—	215,741	39,289	255,030	△255,030	—
計	5,015,818	2,233,802	2,247,862	483,359	9,980,842	518,026	10,498,869	△255,030	10,243,838
セグメント 利益	447,657	211,155	146,910	69,823	875,547	37,917	913,465	△171,312	742,152

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものはホテル事業及び中国事業であります。

2. セグメント利益の調整額△171,312千円には、セグメント間取引消去6,181千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△177,493千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。